



《法人理念》

・地域で生きて 地域で育ち 地域の力になる

《事業所方針》

- ・利用者の方の一人ひとりが望むその人らしい暮らしが実現できる環境づくりを行う
- ・一人ひとりの居場所や地域での役割、お互いに支える関係の構築を目指す

社会福祉法人 緑葉会
生活介護事業所 陽光の園
令和4年9月30日発行

第58号

9月の出来事

9月中旬から陽光の園は、利用者の方や職員に新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生し始めました。今年の7月下旬から、濃厚接触者が発生しており、陽性者が発生するのも時間の問題と考え対策を講じておりました。一時的に、安定をしましたが、その後陽性者の発生に至ってしまいました。

現在は、保健所のアドバイスを受けて感染対策の見直しを行いました。

第2・3グループのオープンアトリエをしました

8月に続き、静岡県障害者文化芸術活動支援センター「みらーと」の東部支援コーディネーターの伊藤享子 氏の進行で第2・3グループのオープンアトリエを開催しました。今回もテーマは「文字・記号をアレンジした創作」です。第1グループと全く違った感じの作品が多く制作されておりました。中には、長時間に渡り作品づくりをする利用者の方もいて新たな一面を発見する事ができました。



お知らせ

令和4年10月10日(月・祝)に起雲閣(熱海市昭和町4-2)で「2022 陽光の園アート展 起雲閣」を起雲閣ギャラリーで10:00~16:00に開催します。ギャラリー見学のみ無料です。お時間がありましたら是非、お立ち寄りください。

ブドウをいただきました

山梨県でブドウを栽培している大島八郎 様より今年もブドウをいただきました。冷やしてから利用者の方といただきました。ご馳走様でした。



～ 10月の予定 ～

10月 3日 (月)	赤い羽根共同募金
10月 5日 (水)	今宮恵比寿慰問
10月 6日 (木)	身体測定・健康診断
10月 10日 (月)	陽光の園アート展 起雲閣

	発生件数	解決件数	今年度 累計件数	令和4年8月1日～8月31日までの期間中
苦情	0	0	0	
事故	1	1	5	職員が陽光の園前で車を縁石に寄せすぎて接触する